

## 第5回議会報告会質疑応答記録（概要）

平成25年10月19日(土) 午後7時から

地区名 広丘地区

### 意見交換会

#### Q1 市民

- ・正副議長が2年で交代する申し合わせは、議長職のたらい回しにならないか。今度の議長の所信表明は「議員定数の見直し」「一般質問のやり方の改革」に加え、市民参加型の議会をつくると言った。良い考えだが、具体的にどうつくって行くのか不明だ。市民と議会が意見交換する場が少なく、議会報告会の2時間の時間では不足だ。

#### A 中村副議長

- ・議長任期は地方自治法では4年になっているが、申し合わせで塩尻は2年、県会は1年だが、続投も可能だ。市民参画の推進については、議会報告会を1度もやったことが無い議会がまだ多くある中で、当市議会は今回で都合24回目。他よりは開催している。

#### Q2 市民

- ・取り組みの悪い議会に比較して言うのでなく、塩尻としてもっと回数や時間を増やして市民の考えを聞いて欲しい。投票率向上にもなるはずだ。市民の力をバックにして議会が市長と討議をして欲しい。議会の努力がまだ不足と感じる。

#### A 中村副議長

- ・いいご意見ありがとうございます。今後ともご協力を。

#### Q3 市民

- ・地震の震度計は市内のどこに設置されているのか。もっと細かく震度を測定する必要がある。

#### A 柴田議員

- ・現在は塩尻消防署と楢川の2箇所。松本は、今回の地震で松本市寿に1箇所の増設がされた。塩尻での新たな設置は国との関係で難しい。正規のものでなくて簡易的なものを検討した経過もあったが、当面は、寿の（データ）を参考にする。

#### Q4 市民

- ・24年度決算で不能欠損が多すぎる。消滅時効が1600件以上もあるが、なぜこんなに多いのか。時効中断のための手続き等有効な手続きが十分になされていないのではないのか。

#### A 中村副議長

- ・理由の多くは、死亡、行方不明。他に無年金者、資産が全くない高齢者など、これ以上延ばしても致し方ないと判断し行なっている。社会問題でもある。

#### Q5 市民

- ・これは社会問題ではない。行方不明は調べれば見つかる。やはり市の努力が不十分と感じる。市税や国保税だけでなく、保育料、市営住宅などの問題もある。市営住宅については、収納率が悪い。連帯保証人制度は有効に機能しているのか。議会はもっと事実を確認して追求すべき。

**A 中村副議長**

- ・滞納対策と差し押さえを積極的に行なっている。しかし市は市民生活の最低限の保証はしていかないといけない面もある。悪質なものにはしっかり対応するよう求めていく。

**Q 6 市民**

- ・市営住宅使用料滞納で差し押さえ件数は何件あるのか。保証人からもらった例はあるのか。あるなら何件か。

**A 中村副議長**

- ・市営住宅については、実は保証人はズサンなところがあった。保証人に請求したことは無いと聞いている。

**Q 7 市民**

- ・連帯保証人に徴収を求めるべきである。時効の中断の手続きを取ればこのような結果にならないはずだ。自主財源比率の向上については監査委員も指摘している。

**A 永井議会運営委員長**

- ・今後努めて行く。

**Q 8 市民**

- ・昨年新規に制定された債権管理条例に基づく債権放棄も随分報告されているが、条例は債権放棄をしやすくするための条例であってはならないはずだ。

**A 柴田議員**

- ・報告事項は、委員会審査はなされていない。本会議においても質疑等はなかった。

**Q 9 市民**

- ・議会は報告を聞いて終わりではなく、もっと精査して欲しい。報告を受けっぱなしでは困る。

**Q 10 市民**

- ・県道郷原街道は、交通渋滞対策と歩道の凸凹による危険解消対策が大きな課題だ。都市計画道路広丘西通線整備の影響がどう出るのか心配している。

**A 西條議員**

- ・先般の広報で、意見あれば出して下さいと呼びかけている。都市計画道路は東通線 26%、西通線 33%進んでいる。凸凹対策は県会議員を通じ県へも上げている。

**Q 11 市民**

- ・道路整備計画の推進で見落とされている問題は、計画完成に至るまで長期間を要するのに途中段階で発生する新たな渋滞や危険度の増加などの実態調査が不足していることだ。エブソンや角前工業団地周辺では、一部開通しても流れが変わり、様々な影響が出る。実態を調査し、長期、短期の予測をして、議会の委員会等でしっかり議論して欲しい。

**Q 12 市民**

- ・議会の本会議は順当な議論と言えるか。討論と質疑が無く提案が無傷で通過している。ほとんど原案が通る。こんな議会に危機感を感じている。

**A 永井議会運営委員長**

- ・ご意見として承る。

**Q 1 3 市民**

- ・福祉教育委員会の報告で「塩尻市介護予防交流施設」が公民館の建て替えということだが、なぜ公民館という名目でなく介護になっているのか。

**A 中村副議長**

- ・国からの交付金の関係で建前上このような表記である。

**Q 1 4 市民**

- ・みどり湖はヘラぶな釣りが人気で県外からも釣り客がある大切な観光資源。水位を下げる等の耐震対策が観光収入に影響するので今後の見通しを聞きたい。

**A 西條議員**

- ・東側の土手を今ボーリング調査している段階。今後の見通しについては宿題とさせていただきます。